※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「精選言語文化」（東京書籍）						
副教材等	新明説総合古典文法基本練習ノート（尚文出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・上代から近代以降の文学的な文章を通して、古典と現代の「言葉」のつながりを理解し、知識や思考力、想像力と中心とした国語力を身に付けていきましょう。
・ICT 機器を効果的に用いて学習し、グループディスカッション、発表、文章記述といったさまざまな活動を取り入れた授業を行います。
・定期考査は、学習計画を立てて臨んでください。課題や提出物などの期限は必ず守りましょう。
・毎時間意欲的・積極的に授業に臨んでください。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1)　生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古文入門 ［教材］ 古文学習のしるべ1 古文の言葉と仮名遣い 「宇治拾遺物語」児のそら寝	a：言葉には文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文入門 ［教材］ 「宇治拾遺物語」絵仏師良秀	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで文語の活用について理解し、学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文入門 ［教材］ 「十訓抄」大江山の歌	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで文語の活用について理解し、学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	古文入門 ［教材］ 古文学習のしるべ3 係り結び／仮定条件と確定条件	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで文語の活用について理解し、学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
2学期	歌物語 ［教材］ 「伊勢物語」芥川 東下り 筒井筒 古文の窓4　絵巻を読む 古文学習のしるべ4　和歌の解釈	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで文語の活用について理解し、学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	小説 ［教材］ 「羅生門」芥川龍之介	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って、発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら、考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
	小説 【言語活動】 「翻訳作品を原作と読み比べる」	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って、発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら、考えを深めようとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート
３学期	随筆 ［教材］ 清少納言「枕草子」	a:古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:進んで文語の活用について理解し、学習課題に沿って叙述を基に人物像を読み取ろうとしている。	定期考査	定期考査	ワークシート ノート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間
・書くこと　…　（　１０　）時間
・読むこと　…　（　６５　）時間